

会 議 録

会 議 の 名 称	平成２７年度 第１回 行田市防災会議
開 催 日 時	平成２７年１１月１１日（水） 開会：１３時３０分・閉会：１４時０５分
開 催 場 所	行田市商工センター ４０１研修室
出席者（委員） 氏 名	工藤正司 平野勝由 渡邊佳子 有山達也 鈴木紀之 肥田有紀子 園田誠司 高坂 忠 川島将史 藤井宏美 島田 徹 風間祥一 小林乙三 竹井英修 小林敏信 井上 隆 森 郁子 杉山晴彦 高野英男 児玉敏夫 西浦亮二 坪井浩二 石田和子 中山 剛 勝田賢一 島澤孝雄 岩田雅之 高橋富男 川嶋賢司 米山 仁 木村 誠 相原香保留 井上文子
欠席者（委員） 氏 名	加相好章
事 務 局	五十嵐課長、柿沼主幹、松本主査、小峰主任、福田主事
会 議 内 容	[報告事項] 報告第１号 行田市における災害対応について [議案事項] 議案第１号 行田市地域防災計画の改正について その他 今後の地域防災計画のスケジュールについて
会 議 資 料	（資料名・概要等） ・行田市地域防災計画（素案） ・行田市防災会議資料
そ の 他 必 要 事 項	傍聴者なし

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
事務局 工藤会長 事務局 工藤会長 事務局 工藤会長 事務局	1 開 会 2 あいさつ（会長あいさつ） 議題の進行につきましては、行田市防災会議規程第5条第2項の規定により、会長が議長を務める事となっている。 3 議 事（議長：工藤会長） （1）報告事項 報告第1号 行田市における災害対応について 資料1「平成27年度災害時の出動・待機状況一覧」を基に地震や大雨、台風などによる出動・待機体制の状況を報告した。 平成27年10月31日現在での出動・待機した事案は11件だった。 本市の地震においての配備体制については、震度3で予備体制とし、危機管理監をはじめ、防災安全課防災担当職員が参集しており、震度4では注意体制とし、各部主幹以上の参集体制を確保することになっている。 地震に関しては、震度3が4回、震度4が2回発生しており、このうち5月25日に発生した震度4の地震では公共施設の破損が4件あった。 また、台風などの風水害においての配備体制については、警報が発令された場合、台風接近・上陸の場合では待機体制として、危機管理監をはじめ、防災安全課防災担当職員及び各関係課で参集する体制を確保することになっている。 風水害に関しては、気象警報や台風により5回の待機体制をとった。このうち被害があったものは7月16日から17日にかけて影響にあった台風11号で道路冠水12件、下水道宅内排水不良3件が発生し、9月9日から10日にかけて影響のあった台風18号では道路冠水が2件発生した。この豪雨では河川の氾濫により、栃木県、茨城県、宮城県等で甚大な洪水被害が発生した。本市ではこうした事態は対岸の火事ではないと認識し、9月17日に消防、警察、関係機関と共に緊急会議を開催した。 緊急会議では避難勧告等の発令基準を再確認し、併せて市民の方が迅速な避難行動を取る上で必要となる避難情報について、防災行政無線の放送等に加え、消防、警察の緊急車両により漏れの無い広報を実施することを確認した。 事務局の説明に対し、意見や質問があればお願いしたい。 （委員からの意見や質問なし） 報告第1号については、ご了承いただきたい。 （2）議案事項 議案第1号 行田市地域防災計画の改正について 資料2「行田市地域防災計画（素案）の概要について」、

工藤会長 肥田委員 事務局 工藤会長	資料 3「現行の行田市地域防災計画と行田市地域防災計画（素案）の関連について」及び資料 4「行田市地域防災計画の修正概要」を基に説明した。 今回の行田市地域防災計画の改正は、災害対策基本法などの関係法令と埼玉県地域防災計画の改正を踏まえ、全面的な見直しを実施した。新たな構成、内容となったため、事前に防災会議資料と行田市地域防災計画（素案）を送付した。 ・ 行田市地域防災計画（素案）の概要について 市では災害対策基本法の改正や埼玉県地域防災計画の趣旨等を踏まえ、災害対策の充実強化を図る為、全面的に行田市地域防災計画を修正した。また、行田市地域防災計画の構成を見直し、採用すべき項目毎に整理した上で予防応急復旧及び復興の各段階に応じて具体的な取組を記載した。 右側の図は、素案の体系図を示しており、今回の改正により新たに追加した項目を緑色に着色している。 ・ 現行の行田市防災計画と行田市地域防災計画（素案）の関連について 表の左側は、現行の行田市地域計画の項目を示しており、右側が行田市地域防災計画（素案）における反映箇所の項目となっている。 現行の地域防災計画の内容は、漏れなく行田市地域防災計画（素案）に反映した。 ・ 行田市地域防災計画の修正概要について 改正の背景として、災害対策基本法の改正などにより国の防災基本計画が見直され、さらに埼玉県地震被害想定調査の実施などを起因に埼玉県地域防災計画の見直しが実施された。 また、本市において発生した平成 25 年の竜巻災害、平成 26 年 2 月の大雪災害及び今年 9 月の関東・東北豪雨災害について対応状況の検証を実施した。 これらにより大きく分けて 4 つの改正を実施した。 事務局の説明に対し、意見や質問があればお願いしたい。 行田市は、加須保健所に対して避難行動要支援者名簿作成に必要な情報について、どのような形式で照会するか。 また、避難行動要支援者名簿の対象者の人数、個別計画の策定の流れについて伺いたい。 避難行動要支援者名簿は、担当課で今年 8 月に関連情報の抽出を開始したところであるため、避難行動要支援者名簿における今現在の登載人数は確定していない。なお、避難行動要支援者名簿の整備後、個別計画を作成する流れとなる。 照会方法については、担当課を通じて調整させていただきたい。 他に意見や質問があればお願いしたい。 （委員からの意見や質問なし）
---	---

事務局	議案第 1 号については、ご了承いただきたい。 (3) その他 今後の地域防災計画のスケジュールについて 資料 5「今後の地域防災計画のスケジュールについて」を基に説明した。 本日の防災会議の意見を反映した内容で再度、行田市地域防災計画（素案）を修正する。その後、修正案について、12月1日から12月25日まで市民の方からの意見募集を予定している。なお、意見募集の詳細については、既に市報11月号で周知している。 意見募集の結果を踏まえ、来年1月中に行田市地域防災計画を修正し、新たな行田市地域防災計画（案）を作成するため、今年度2回目の防災会議を2月上旬頃に開催する予定である。 製本した行田市地域防災計画は、委員の皆様へ郵送するとともに、ホームページでの周知を予定している。
工藤会長	事務局の説明に対し、意見や質問があればお願いしたい。 （委員からの意見や質問なし） 特に意見がなければ、ご了承いただきたい。 以上で本日予定していた議事については、全て終了した。 せっかくの機会なので、行田市の防災対策について、意見等あれば伺いたい。
相原委員	今回改定する地域防災計画（素案）の内容として、地区防災計画の策定がある。 地域の関係性が疎遠になってきているので、自治会を中心となって訓練を実施することで、いざという時に地域における交流が生きるのではないかと。 また、災害発生時の安否情報の提供について、氏名を公開しなかったことで、被災者の発見が遅れた事案が発生していた。少しでも早い行方不明者の把握が大切と感じるため、安否情報を提供する際は、個人情報のあることもありますが、氏名を公開すると良いと考える。
工藤会長	災害発生時において、行方不明者の氏名が報道されることで、被災者自身が安否を知らせることができるため、私は命が掛かっている場面では、命には代えられないと対応することが必要と感じる。 以上で行田市防災会議を終了する。
事務局	4 閉会